福山市

当初設計

2025年度

下有地向永谷線

福山市　芦田　町　地内

道路改良工事　実施設計書

工事概要	当初設計		
	工事延長	L=19.8m	
	道路幅員	W＝5.0m	
	擁壁工	L=19.8m（V=16.7m3）	
	側溝工	L=17.5m	
	舗装工	A=88.8m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路改良工事（下有地向永谷線）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和7年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第5節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-07.08.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001　表
法面整形工	1	式			Y1E010107　レベル3
法面整形(盛土部) 【法面締固めの有無,現場制約の有無】		m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	4	m2			SPK25040025 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工	1	式			Y1E010110　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離7.5km以下(6.0km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003　表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0004　表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分土 表土	10	m3			F000000001　00
処分土 砂質土	10	m3			F000000002　00
擁壁工	1	式			Y1E0106　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			Y1E010601　レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005　表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040020 00 単第0 -0006　表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605　レベル3
重力式擁壁		m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	17	m3			SPK25040071 00 単第0 -0007　表
張コンクリート 【高さ,本体Co規格,施工歩掛項目】		m3			Y1E01060503レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
張コンクリート t＝70	4	m2			V000000002　00 単第0 -0008　表
排水構造物工	1	式			Y1E0109　　レベル2
側溝工	1	式			Y1E010903　レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4
KF-B300-H300	18	m			V000000001　00 単第0 -0010　表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112　　レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
石積取壊し 【形状】		m2			Y1E01120604レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	3	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装	1	式			Y1E02　レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	88	m2			SPK25040237 00 単第0 -0014　表
下層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	89	m2			SPK25040235 00 単第0 -0015　表
仮設工	1	式			Y1E0215　レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521　レベル3

本工事費　内訳表

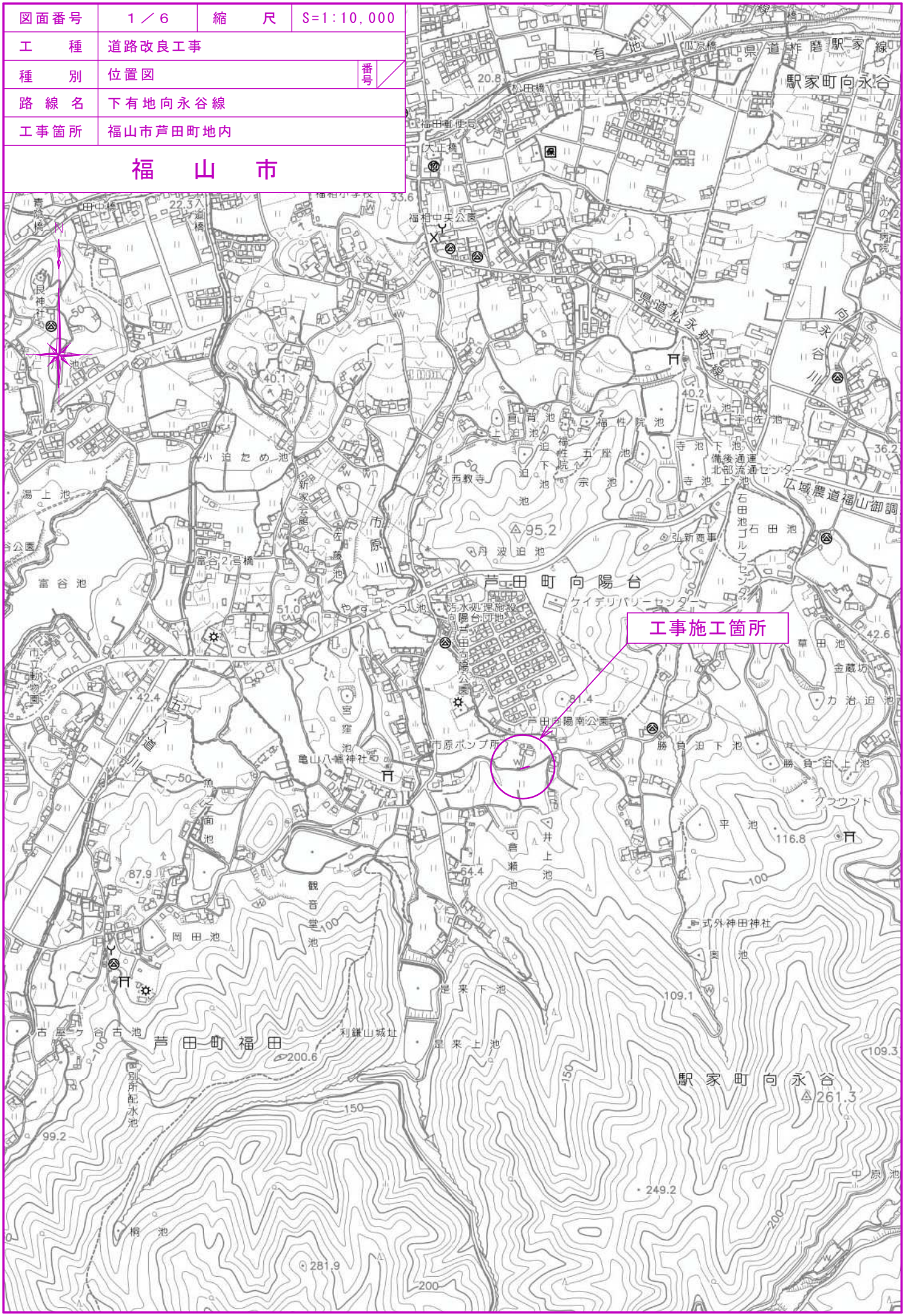
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員		人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1／6	縮　尺	S=1:10,000
工　種	道路改良工事		
種　別	位置図	番号	
路線名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		

福　山　市



図面番号	2／6	縮　尺	S=1:250
工　種	道路改良工事		
種　別	平面図	番号	／
路線河川名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　山　市			

工事延長　L=19.8m

工事起点

工事終点

昇降路

2号重力式擁壁
L=7.83

昇降路

昇降路

昇降路

6号集水桝
500×600×550

4号集水桝
500×500×550

7号集水桝
500×500×550

7号集水桝
500×500×550

8号集水桝
500 500×500×550

KF-B300-H300
L=17.5

KF-B300-H300
L=18.6

3号管渠工
φ300
L=11.2

3号管渠工
φ300
L=6.2

3号管渠工
φ300
L=3.9

KF-B300-H300
L=12.8

5号重力式擁壁
L=19.80

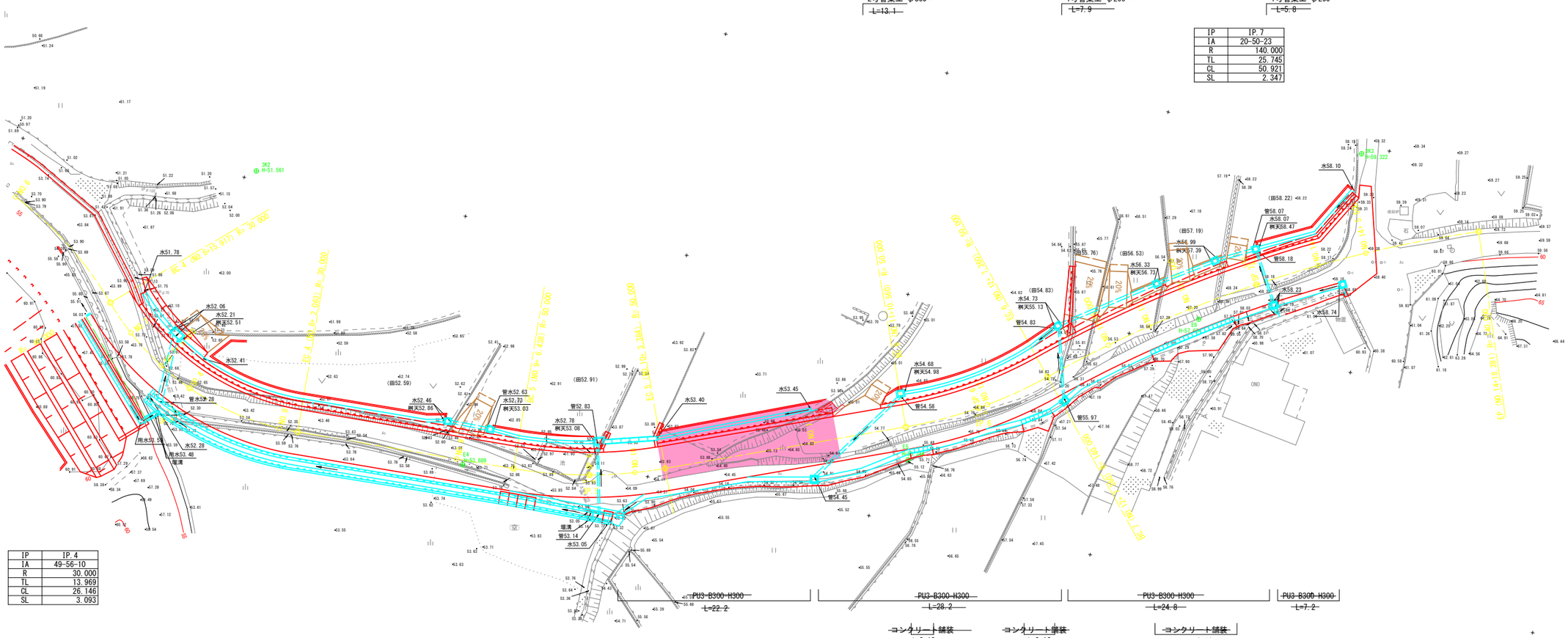
5号重力式擁壁
L=52.51

2号管渠工 φ300
L=13.1

1号管渠工 φ200
L=7.9

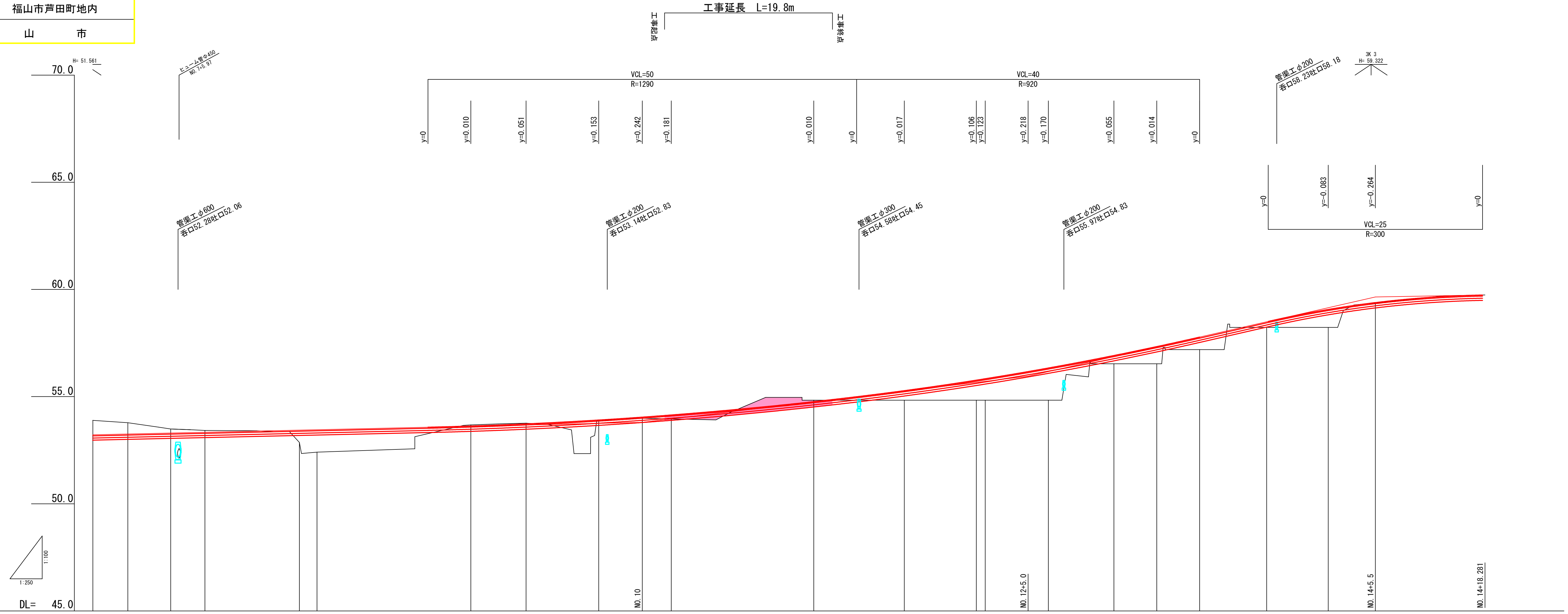
1号管渠工 φ200
L=5.8

IP	IP.7
IA	20-50-23
R	140.000
TL	25.745
CL	50.921
SL	2.347


3K2
H=51.561
3K3
H=59.322
水51.78
水52.06
水52.21
桝天52.51
水52.41
用水52.58
水52.28
用水53.48
堰溝
水52.46
桝天52.89
管水52.63
水52.70
桝天53.03
管水52.28
水52.78
桝天53.08
管52.83
(田52.59)
(田52.91)
水53.40
水53.45
水54.68
桝天54.98
管54.58
管54.45
水53.14
水53.05
堰溝
水58.10
(田58.22)
管58.07
水58.07
桝天58.47
(田57.19)
水56.99
桝天57.39
管58.18
(田56.53)
水56.33
桝天56.73
(田55.76)
(田54.83)
水54.73
桝天55.13
管54.83
水58.23
水58.74
物置
管55.97
EP (NO 14+18.000) R=30.000
EP (NO 14+0.000) R=50.000
EP (NO 13+7.500) R=50.000
EP (NO 13+0.000) R=30.000
EP (NO 12+6.480) R=50.000
EP (NO 11+13.331) R=50.000
EP (NO 9+6.480) R=50.000
EP (NO 8+2.080) R=30.000
EP (NO 7+13.331) R=50.000
EP (NO 6+7.500) R=50.000
EP (NO 6+0.000) R=30.000
EP (NO 5+13.331) R=50.000
EP (NO 4+7.500) R=50.000
EP (NO 4+0.000) R=30.000
EP (NO 3+13.331) R=50.000
EP (NO 3+6.480) R=50.000
EP (NO 2+13.331) R=50.000
EP (NO 2+6.480) R=50.000
EP (NO 1+13.331) R=50.000
EP (NO 1+6.480) R=50.000
EP (NO 0+13.331) R=50.000
EP (NO 0+6.480) R=50.000
EC (NO 0+6.480) R=50.000
EC (NO 1+13.331) R=50.000
EC (NO 2+6.480) R=50.000
EC (NO 3+13.331) R=50.000
EC (NO 4+7.500) R=50.000
EC (NO 5+13.331) R=50.000
EC (NO 6+7.500) R=50.000
EC (NO 7+13.331) R=50.000
EC (NO 8+2.080) R=30.000
EC (NO 9+6.480) R=50.000
EC (NO 11+13.331) R=50.000
EC (NO 12+6.480) R=50.000
EC (NO 13+7.500) R=50.000
EC (NO 14+0.000) R=30.000
EC (NO 14+18.000) R=30.000
E1
E2
E3
E4
E5
E6
E7
E8
E9
E10
E11
E12
E13
E14
E15
E16
E17
E18
E19
E20
E21
E22
E23
E24
E25
E26
E27
E28
E29
E30
E31
E32
E33
E34
E35
E36
E37
E38
E39
E40

図面番号	3/6	縮尺	V=1:100 H=1:250
工種	道路改良工事		
種別	縦断図	番号	／
路線 河川名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福山市			

縦断図



勾配: 53.800 (NO.10) — i=4.778% L=45.000 — 55.950 (NO.12+5.0) — i=9.136% L=40.500 — 59.650 (NO.14+5.5) — i=0.704% L=12.781 — 59.740 (NO.14+18.281)

測点	追加距離	単距離	地盤高	計画高	切土	盛土
EC.3BC.4	135.917	15.917	53.89	53.217	0.673	
No.7	140.000	4.083	53.78	53.255	0.525	
No.7+5.000	145.000	5.000	53.49	53.300	0.190	
SP.4	148.990	3.990	53.42	53.336	0.084	
No.8	160.000	11.010	52.86	53.436		0.576
EC.4	162.063	2.063	52.41	53.455		1.045
No.9	180.000	17.937	53.68	53.628	0.052	
BC.5	186.438	6.438	53.76	53.727	0.033	
SP.5	194.911	8.473	53.87	53.907		0.037
No.10	200.000	5.089	53.99	54.042		0.052
EC.5	203.384	3.384	53.96	54.142		0.182
No.11	220.000	16.616	54.83	54.765	0.065	
BC.6	230.560	10.560	54.83	55.277		0.447
SP.6	238.960	8.400	54.83	55.768		0.938
No.12	240.000	1.040	54.83	55.834		1.004
EC.6BC.7	247.360	7.360	54.83	56.335		1.505
No.12+15.000	255.000	7.640	56.53	56.918		0.388
No.13	260.000	5.000	56.53	57.334		0.804
No.13+5.000	265.000	5.000	57.19	57.777		0.587
SP.7	272.821	7.821	58.23	58.492		0.262
No.14	280.000	7.179	58.23	59.065		0.835
No.14+5.500	285.500	5.500	59.37	59.387		0.017
EC.7	298.281	12.781	59.74	59.740		0.000

曲線:

IP	IA	R	CL	TL	SL
IP.4	49-56-10	30.000	26.146	13.969	3.093
IP.5	19-25-08	50.000	16.946	8.555	0.727
IP.6	19-15-05	50.000	16.800	8.480	0.714
IP.7	20-50-23	140.000	50.921	25.745	2.347

片勾配摺付: 0 / -2.0% +2.0% / -2.0% +2.0% / -2.0% / -2.0% / -2.0% +2.0% / -2.0% +2.0% / 0 / -2.0% +2.0% / -2.0% +2.0% / 0

拡幅摺付:
- L=10.000 摺付率=1/250
- NO.8+2.063 L=10.000 摺付率=1/125
- L=10.000 摺付率=1/125 NO.9+6.438
- NO.11+18.960 L=8.400 摺付率=1/210
- NO.12+7.360 L=10.000 摺付率=1/250
- NO.14 L=5.500 摺付率=1/137

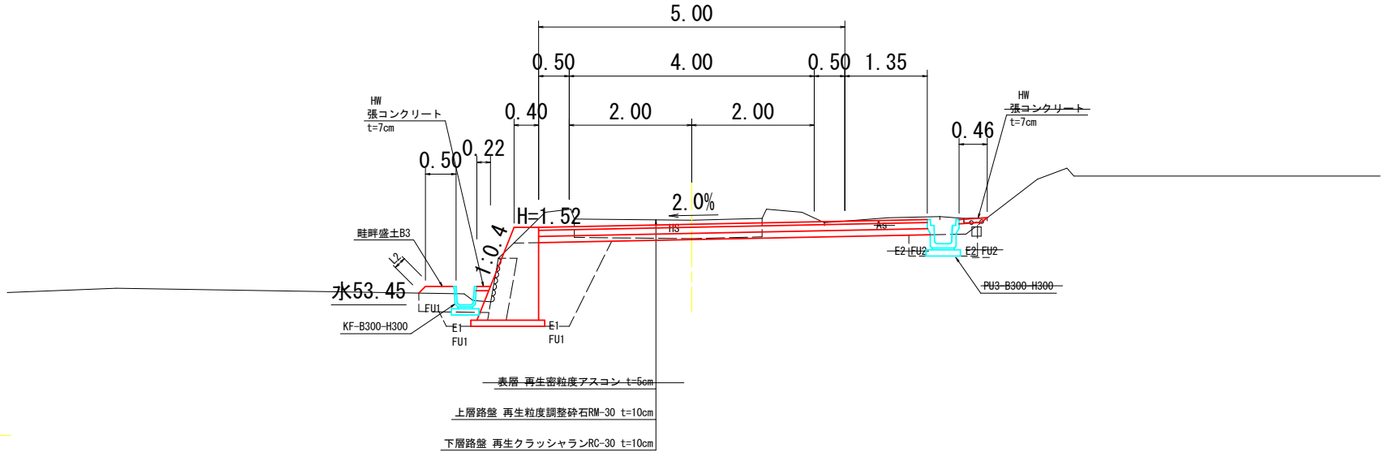
図面番号	4／6	縮　尺	S=1:50
工　種	道路改良工事		
種　別	標準断面図	番号	／
路線河川名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　山　市			

凡　例

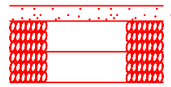
種　別		細　別	記号
道路土工	表土掘取	粘性土　t=0.30	HS
	~~表土剥取~~	~~砂質土　t=0.30~~	~~HT~~
	~~掘　削~~	~~砂質土~~	~~C~~
	~~路床盛土~~	~~W<2.5~~	~~B1-1~~
		~~2.5≦W<4.0~~	~~B1-2~~
		~~4.0≦W~~	~~B1-3~~
	~~路体盛土~~	~~W<2.5~~	~~B2-1~~
		~~2.5≦W<4.0~~	~~B2-2~~
		~~4.0≦W~~	~~B2-3~~
	畦畔盛土		B3
	~~切土法面整形~~		~~L1~~
	盛土法面整形		L2
法面工	~~植生工~~		~~L3~~
擁壁工	床　掘	砂質土	E1
	埋　戻	砂質土	FU1
	~~基面整正~~		~~K1~~
排水構造物工	~~床　掘~~	~~砂質土~~	~~E2~~
	~~埋　戻~~	~~砂質土~~	~~FU2~~
	~~基面整正~~		~~K2~~
	張コンクリート	t=7cm	HW
撤去工	~~舗装版取壊し~~	~~アスファルト~~	~~AST~~
	~~コンクリート取壊し~~	~~無筋~~	~~COT~~
	石積取壊し		ST
舗装工	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ~~表　層~~	~~再生密粒度アスコン~~	~~W1~~
	上層路盤	再生粒度調整砕石RM-30	W2
	下層路盤	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝRC-30	W3
	~~コンクリート舗装~~	~~18-8-20BB~~	~~W4~~
	~~路肩コンクリート~~	~~t=10cm~~	~~RW~~

標準断面図 S=1:50

NO.11
GH=54.83
FH=54.765



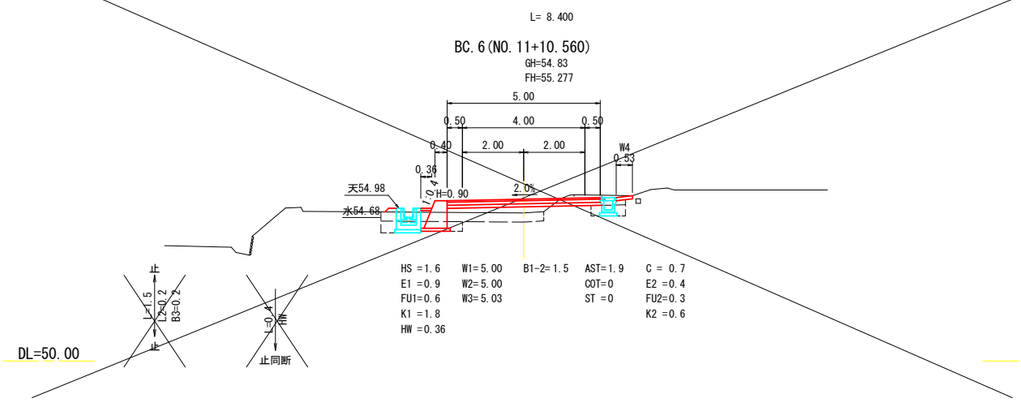
舗装構成 S=1:10



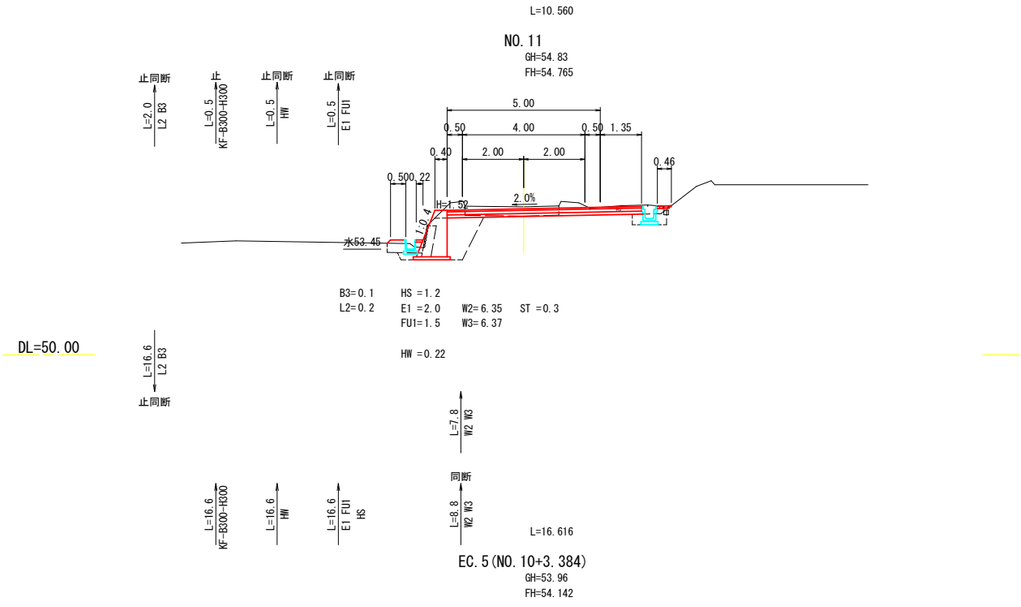
表層：再生密粒度アスファルト混合物 13　t=5cm
上層路盤：再生粒度調整砕石 RM-30　t=10cm
下層路盤：再生クラッシャラン RC-30　t=10cm

図面番号	5／6	縮　尺	S=1:100
工　種	道路改良工事		
種　別	横断図	番号	／
路線河川名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　山　市			

横 断 図



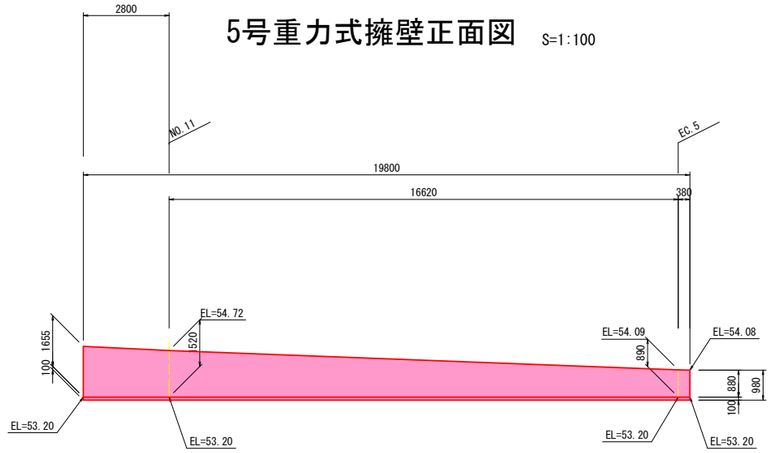
工事終点　NO. 11付近



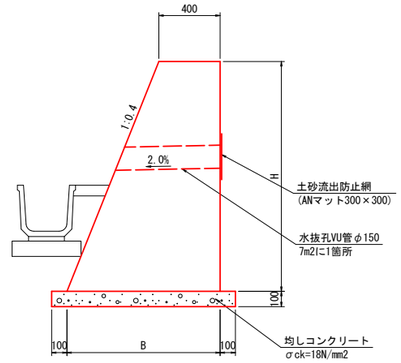
工事起点　EC. 5付近

図面番号	6／6	縮　尺	図示
工　種	道路改良工事		
種　別	重力式擁壁正面図・構造図	番号	／
路線河川名	下有地向永谷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福　山　市			

5号重力式擁壁正面図　S=1:100



5号重力式擁壁　S=1:20

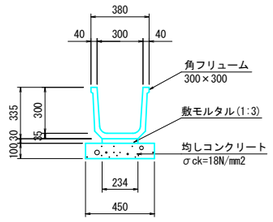


材料表　(m当たり)

H (m)	B (m)	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	均しコンクリート (m3)	均し型枠 (m2)
0.88	0.75	0.51	1.83	0.95	0.20
0.89	0.76	0.52	1.85	0.96	0.20
1.52	1.01	1.07	3.16	1.21	0.20
1.66	1.06	1.21	3.44	1.26	0.20

構造図

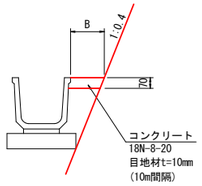
KF-B300-H300　S=1:20



材料表　10m当り

名　称	規格寸法	単位	数 量
角フリューム	300×300	個	5.0
敷モルタル	1：3	m3	0.07
均しコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.45
均しコン型枠	均しコンクリート	m2	2.00

張コンクリート　S=1:20



材料表　10m2当り

名　称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m2	0.70

参　考　図　書

施工単価表

掘削　　SPK25040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準　　1　　m3　　当り

機械構成比:　26.01%　　労務構成比:　62.89%　　材料構成比:　11.10%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

法面整形　　SPK25040025　　単第0 -0002　表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.64%　　労務構成比:　76.42%　　材料構成比:　11.94%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　729.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	31.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.10%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=1　法面締固め有り D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK25040002　　単第0 -0003　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離7.5km以下(6.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　26.52%　　労務構成比:　61.90%　　材料構成比:　11.58%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,287.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33　距離7.5km以下(6.0km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK25040002　　単第0 -0004　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　26.52%　　労務構成比:　61.90%　　材料構成比:　11.58%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,525.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16　距離3.5km以下(2.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

床掘り　　SPK25040015　　単第0 -0005　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 18.73%　労務構成比: 74.16%　材料構成比: 7.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK25040020　　単第0 -0006　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.87%　労務構成比:　87.15%　材料構成比:　3.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK25040020　　単第0 -0006　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比: 8.87%　労務構成比: 87.15%　材料構成比: 3.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

重力式擁壁　　SPK25040071　　単第0 -0007　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石無し 均しCo有り　　1　m3　当り

機械構成比: 3.06%　労務構成比: 69.15%　材料構成比: 27.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

重力式擁壁　　SPK25040071　　単第0 -0007　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石無し 均しCo有り　　1　m3　当り

機械構成比: 3.06%　労務構成比: 69.15%　材料構成比: 27.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=1 基礎砕石無し F=1 一般養生 H=2 小型車割増有			B=2 18-8-40BB E=2 均しCo有り G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

張コンクリート　　V000000002　　単第0 -0008　表

t＝70　　10　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7	m3			単第0-0009　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

コンクリート　　SPK25040157　　単第0 -0009　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.68%　材料構成比: 71.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

KF-B300-H300　　V000000001　　単第0 -0010　表

10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	10	m			単第0-0011　表
角フリューム KF-B300-H300	10	m			
モルタル練 高炉	0.07	m3			単第0-0012　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.45	m3			単第0-0009　表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			単第0-0013　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0011　表

材料別途 L=2000mm/本　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし			B=6　材料別途 F=6　1000≧重量 I=1　-		
J=2　基礎砕石を施工しない場合					

施工単価表

モルタル練　　SPK25040158　　単第0 -0012　表

高炉　　1　　m3　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　82.04%　材料構成比:　17.96%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　102,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK25040159　　単第0 -0013　表

一般型枠　　均しコンクリート　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=5　均しコンクリート		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK25040237　単第0 -0014　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.57%　労務構成比: 37.08%　材料構成比: 51.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK25040237　単第0 -0014　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.57%　労務構成比: 37.08%　材料構成比: 51.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0㎜ 小型車割増　有り	47.84%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK25040235　単第0 -0015　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.72%　労務構成比: 18.33%　材料構成比: 75.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK25040235　単第0 -0015　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.72%　労務構成比: 18.33%　材料構成比: 75.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0㎜ 小型車割増　有り	74.21%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

下 有 地 向 永 谷 線 数 量 内 訳 書

工　　種	種　　別	細　　別	規　　格	単位	合計数量	計上数量	適　用
道 路 改 良							
道　路　土　工				式			
	表　土　鋤　取	砂質土・処分土		m3	10.0	10	土工配分表より
畦　畔　盛　土							
	畦　畔　盛　土	砂質土		m3	1.9	2	排水作業土工数量計算書より
残 土 処 理 工							
	残　土　処　分	砂質土・搬出土		m3	8.2	10	土工配分表より
整　形　工				式			
	盛 土 法 面 整 形	砂質土		m2	3.7	4	法面工数量計算書より
擁　壁　工							
	作業土工			式			
	床　掘	砂質土	小規模	m3	30.7	30	土工配分表より
	埋　戻	砂質土	小規模	m3	18.4	20	土工配分表より
	5号重力式擁壁			式			
	コ　ン　ク　リ　ー　ト	無筋	σck=18N/mm2	m3	16.7	17	重力式擁壁工数量計算書より
排　水　工				式			
	側溝工						
	KF-B300-H300	角フリューム300	二次製品	m	17.5	18	排水延長数量計算書より
	防草コンクリート						
	張 コ ン ク リ ー ト	無筋　t=7cm	σck=18N/mm2	m2	3.9	4	張コンクリート工数量計算書より
舗　装　工							
（車道部）							
	上　層　路　盤	再生粒度調整砕石RM-30	t=10cm	m2	88.3	88	舗装工数量計算書より
	下　層　路　盤	再生クラッシャ-ラン RC-30	t=10cm	m2	88.8	89	舗装工数量計算書より
撤　去　工							
	石　積　撤　去	t=30cm		m3	2.5	3	土工配分表より
		運搬		m3	2.5	3	土工配分表より
		処分		t	6.5	7	土工配分表より

全　体　土　量　配　分　表

単位 m^3

土質の締固め変化率

発生土　自然状態　1.0　　緩めた状態　1.2　　締固めた状態　0.9

積算は地山土量とする。

搬入土を地山換算　C=　1.2/0.9＝1.33　　発生土利用 1/0.9＝1.11

発生土

表土鋤取	砂質土	10	10 × 1.0 ＝ 10.0					
表土剥取	砂質土	0.0	0 × 1.0 ＝ 0.0					
掘削	砂質土	0.0	0.0	0.0 × 0.9 ＝ 0.0	地山土量	掘削土を使用	路床盛土 W＜2.5	砂質土 0.0
			0.0	0.0 × 0.9 ＝ 0.0		掘削土を使用	路床盛土 2.5≦W＜4.0	砂質土 0.0
擁壁作業床掘	砂質土	30.7	30.7	20.4 × 0.9 ＝ 18.4	0.0	床掘土を使用	擁壁作業土工埋戻	砂質土 18.4
排水作業床掘	砂質土	0	0.0	0.0 × 0.9 ＝ 0.0	10.3	床掘土を使用	側溝作業土工埋戻	砂質土 0
				2.1 × 0.9 ＝ 1.9	10.3		畦畔盛土	砂質土 1.9
					8.2			

残土処分

積算は地山土量とする。

処分土	10.0
処分土	0.0

搬出土

*搬出土 砂質土	8.2

再資源化施設へ

石積取壊し 石積2.60/m3	2.5	2.5 × 2.60 ＝ 6.5 t	

ガラ処分 石積 (t)	6.5
ガラ運搬 石積 (m^3)	2.5

堤 体 工 数 量 計 算 書

横断図より

種別 / 番号	距離	断面	平均	数量

種別 / 番号	距離	表土鋤取　HS 断面	平均	数量
左側				
EC. 5	－	0.0	－	－
NO. 11	16.6	1.2	0.60	10.0
計				m^3 10.0

種別 / 番号	距離	断面	平均	数量

法　面　工　数　量　計　算　書

横断図より

種別 / 番号	距離	盛土法面整形　L2		
		断面	平均	数量
	-	0.2	-	-
NO. 11	16.6	0.2	0.20	3.3
	2.0	0.2	0.20	0.4
計				m^2 3.7

種別 / 番号	距離			
		断面	平均	数量

種別 / 番号	距離			
		断面	平均	数量

擁　壁　作　業　土　工　数　量　計　算　書

横断図より

種別 / 番号	距離	擁壁床掘　E1			種別 / 番号	距離	擁壁埋戻　FU1			種別 / 番号	距離			
		断面	平均	数量				平均	数量			断面	平均	数量
	-	1.5	-	-		-	0.6	-	-					
EC. 5	0.4	1.5	1.50	0.6	EC. 5	0.4	0.6	0.60	0.2					
NO. 11	16.6	2.0	1.75	29.1	NO. 11	16.6	1.5	1.05	17.4					
BC. 6	0.5	2.0	2.00	1.0	BC. 6	0.5	1.5	1.50	0.8					
計				m^3 30.7	計				m^3 18.4					

重力式擁壁工　数　量　計　算　書

重力擁壁展開図より

種別 / 番号	距離	5号重力式擁壁			種別 / 番号	距離				種別 / 番号	距離			
		断面	平均	数量			断面	平均	数量					数量
左側	－	0.51	－	－										
EC. 5	0.38	0.52	0.52	0.2										
NO. 11	16.62	1.07	0.80	13.3										
	2.80	1.21	1.14	3.2										
	延長計 19.80		小計	16.7										
			合計	m3 16.7										

排　水　作　業　土　工　数　量　計　算　書

横断図より

番号＼種別	距離	畦畔盛土　B3		
		断面	平均	数量
BC. 5				
SP. 5				
	-	0.1	-	-
NO. 11	16.6	0.1	0.10	1.7
	2.0	0.1	0.10	0.2
(BC. 6)				
SP. 6				
EC. 6				
NO. 14				
NO. 14+5.5				
計				m^3 1.9

番号＼種別	距離			
		断面	平均	数量

番号＼種別	距離			
		断面	平均	数量

排 水 延 長 数 量 計 算 書

横断図より

種別 番号	距離				種別 番号	距離				種別 番号	距離	KF-B300-H300		
				延長					延長					延長
										左側				-
										EC. 5				0.4
										NO. 11				16.6
										BC. 6				0.5
													小計	17.5
													合計	m 17.5

張コンクリート工　数　量　計　算　書

横断図より

種別 / 番号	距離	張コンクリート　HW　左		
		断面	平均	数量
	-	0.22	-	-
EC. 5	0.4	0.22	0.22	0.1
NO. 11	16.6	0.22	0.22	3.7
	0.5	0.22	0.22	0.1
			合計	m2 3.9

種別 / 番号	距離			
			平均	数量

種別 / 番号	距離			
		断面	平均	数量

舗 装 工 数 量 計 算 書

横断図より

種別 番号	距離				種別 番号	距離	上層路盤 W2			種別 番号	距離	下層路盤 W3		
		断面	平均	数量			断面	平均	数量			断面	平均	数量
					EC. 5		5.00			EC. 5		5.03		
						8.8	5.00	5.00	44.0		8.8	5.03	5.03	44.3
					NO. 11	7.8	6.35	5.68	44.3	NO. 11	7.8	6.37	5.70	44.5
					計				m^2 88.3	計				m^2 88.8

取壊し工　数　量　計　算　書

横断図より

種別 / 番号	距離	コンクリート取壊しCOT			種別 / 番号	距離	アスファルト取壊し　AST			種別 / 番号	距離	石積撤去　ST		
		断面	平均	数量			断面	平均	数量			断面	平均	数量
										EC. 5		0.0		
										NO. 11	16.6	0.3	0.15	2.5
														m^3 2.5